

日本天文学会 1989 年 秋季年会

プログラム

月 日 1989 年 10 月 17 日 (火)~19 日 (木)

場 所 宗像ユリックス 〒811-34 福岡県宗像市久原 400 (臨時電話) 0940 (36) 6296

		午前 9 時	10	11	12	午後 1	2	3	4	5	6 時	講演 番号
月 日	会場	9:30 分 野				分 野						
第 1 日 10月17日 (火)	A	銀河・銀河団			選奨内地留 考学委員 会金学	銀河・銀河団			公 開 講 演 会			A 1-40
	B	星間現象				星間現象						B 1-38
第 2 日 10月18日 (水)	A	観測機器・情報処理			写 真 撮 影	観測機器・情報処理			懇 親 会			A 41-82
	B	太陽, 太陽系 11:30				太陽系, 恒星 4:30						B 39-84
第 3 日 10月19日 (木)	A	天体位置 我々の 力学, 天文, 銀河系			ポ ス タ ー セ ッ シ ョ ン	我々の銀河系, 宇宙論					A 83-121	
	B	恒 星				恒 星					B 85-126	

A会場: ハーモニーホール B会場: 中・大会議室

- 講演割当時間は 6 分です。
- ポスターセッション (P1~P39) は一階ギャラリーです。10月19日 (3日目) 午前 11 時 30 分~12 時をディスカッション用時間帯としました。
- Post dead-line papers はポスター発表とさせていただきます。
- スライドは透視した時に正しい上下関係になるようにして, その手前側上方に講演番号と氏名, 映写順序番号を書き, 下縁に 5mm 位の赤線をつけて下さい。ビラは用いず, スライドまたはオーバーヘッドプロジェクターをご利用下さい。
- 懇親会は 10 月 18 日 (2 日目) 午後 5 時 30 分からギャラリーで行う予定です。
- 屋食について
ユリックス館内のレストランは十分な収容能力がありませんので併当にて屋食をお願いいたします。したがって, 必ず受付で併当の予約をお願いいたします。
- 交通について
 - 福岡空港より, 博多駅, ユリックス前經由赤間営業所行きの急行バスがあります。空港発時刻は次の通りです。
8:37 9:46 10:50 11:50 12:50 13:50 14:50 16:20 17:20 18:20
 - JR 博多駅よりユリックスまでの交通は
JR 博多駅より JR 鹿児島本線上り各駅停車あるいは快速にて東郷駅下車 (所要時間; 30 分)。年会中は東郷駅~ユリックス~赤間駅の西鉄バスが運行いたします (所要時間 10 分)。東郷駅よりタクシーで 5 分 (基本料金程度)。
- 公開講演について
中・高校生以上を対象とした公開講演会を 10 月 17 日 (1 日目) 講演終了後, 午後 5 時 30 分より 6 時 30 分まで A 会場で行います。演題は「宇宙創生の謎に挑む——世界最大 7.5 m 望遠鏡の観る宇宙」, 講師は国立天文台教授小平桂一氏です。
- 宗像ユリックス附近の詳細地図は, プログラム巻末に掲載しました。

会場 A (ハーモニーホール)

第1日 10月17日(火) 午前9時30分より 会場 A

- A 1 Pisces-Perseus 超銀河団 II. ハッブル定数: 市川 隆 (一橋大)
- A 2 OVV ケーサー 3C279 のX線増光 (II): 紀伊恒男, 榎野文命, 林田 清 (宇宙研), 大橋隆哉 (東大理), M. J. L. Turner (Leicester 大)
- A 3 最高エネルギー領域の宇宙線の起源: 高原文郎 (都立大理)
- A 4 乙女座銀河団のX線マッピング (2): 高野史郎, 川田光伸, 小山勝二, 田原 謙 (名大理)
- A 5 「ぎんが」による Coma/Virgo 領域の広域X線観測 (2): 川田光伸, 田原 謙, 高野史郎, 小山勝二 (名大理)
- A 6 Numerical Study of Thermal Instability in Cooling Flows; II Cooling Flow が球対称な場合: 吉田龍生, 服部 誠, 羽部朝男 (北大)
- A 7 Numerical Study of Thermal Instability in Cooling Flows; III Cooling Flow が磁場を伴った場合: 服部 誠, 吉田龍生, 羽部朝男 (北大)
- A 8 セイファート銀河のX線スペクトルとX線背景放射: 森沢勝郎, 松岡 勝 (理化研)
- A 9 IC4329A のX線スペクトル: 山内 誠, 松岡 勝 (理化研), 岡保利佳子 (理化研, 埼玉大)
- A10 セイファート銀河 NGC 5548 のX線長期観測: 榎野文命, 林田 清, 紀伊恒男 (宇宙研), 大橋隆哉 (東大理), K. A. Pounds (Leicester 大) 他「ぎんが」チーム
- A11 スターバースト銀河の長スリット分光—He 2-10—: 菅井 肇, 谷口義明 (東大理), 吉田重臣 (京大理)
- A12 表面輝度分布の $r^{1/4}$ 則の見かけ上の一般性について: 牧野淳一郎, 秋山和秀, 杉本大一郎 (東大教養)
- A13 楕円銀河の紫外光の起源について: 吉井 謙 (国立天文台)
- A14 原始銀河の候補: 高遠徳尚 (東大理), 家 正則 (国立天文台)
- A15 画像処理装置でみる遠銀河の形態・分布. II: 大原荘司 (作陽短大), 正木 功 (一), 木口勝義, 小山晃一, 海野和三郎 (近畿大)
- A16 遠方銀河・銀河団を使った超新星の探査: 関口真木 (国立天文台)
- A17 銀河面内 ($l=210^{\circ}-240^{\circ}$) での銀河探査: 斎藤 衛, 大谷浩, 阿曾沼明裕, 柏川伸成, 真木貴史, 西田昌吾, 渡辺 毅 (京大理)

第1日 10月17日(火) 午後1時より 会場 A

- A18 矮小楕円銀河の3成分系進化モデル: 福長明子, 土佐 誠 (東北大理)
- A19 大マゼラン雲の進化・II 準静的収縮モデル: 佐場野 裕 (聖和学園), 隈井泰樹, 土佐 誠 (東北大理)
- A20 LMC における巨大分子雲集団の形成: 福長正考, 土佐 誠 (東北大理)
- A21 系外銀河の中心領域での星生成: 石附澄夫*, 川辺良平, 石黒正人, 奥村幸子, 森田耕一郎, 近田義広, 春日隆 (NRO, *東大理)
- A22 高光度 IRAS 銀河 NGC 828 の CO 観測: 川辺良平, 奥村幸子, 石黒正人, 森田耕一郎, 春日 隆, 近田義広 (NRO), 石附澄夫 (東大理), 谷口義明 (東大理センター)
- A23 “Merger Remnant” NGC 2623 の高分解能 CO 観測: 高橋宣景¹, 福井康雄¹, 大橋永芳^{1,2}, 梅本智文^{1,3}, 水野 亮¹, 杉谷光司⁴ (¹名大理, ²NRO, ³東北大理, ⁴名古屋大)
- A24 ¹²CO (J=1-0) による M51 中心部の分子ガス棒状構造: 濤崎智佳 (東北大理), 川辺良平, 石黒正人, 奥村幸子, 中井直正, 森田耕一郎 (NRO), 石附澄夫 (東大理)
- A25 銀河 Maffei 2 の CO 観測: 中井直正 (国立天文台野辺山), 半田利弘, 祖父江義明 (東大天文センター)
- A26 棒渦巻銀河 M83 中心部の温かい分子ガス: 半田利弘, 長谷川哲夫 (東大理天文センター), 中井直正 (NRO), 林 左絵子 (JAC), 林 正彦 (東大理)
- A27 不規則銀河 NGC 4449 の CO 観測: 佐々木 実, 太田耕司, 斎藤 衛 (京大理)
- A28 CIRCUMNUCLEAR MOLECULAR GAS IN SEYFERT GALAXIES: 谷口義明 (東大理木曾), 亀谷 收, 中井直正 (国立天文台・野辺山)
- A29 ファラデー回転の新しい解析法について: 千葉証司 (東北大理), M. Krause (MPIfR)

会場 B (会議室)

第 1 日 10 月 17 日 (火) 午前 9 時 30 分より 会場 B

- B 1 暗黒星雲 TMC-1 における炭素鎖生成領域の構造: 平原靖大, 増田彰正 (東大理), 山本 智, 高野秀路 (名大理), 大石雅寿 (富山大理), 石川晋一, 川口建太郎, 海部宣男 (国立天文台野辺山)
- B 2 新星間分子 C_4Si の検出: 大石雅寿, 海部宣男, 川口建太郎, 村上明徳, 齋藤修二, 山本 智, 石川晋一, 藤田昌久, 白鳥 裕, W. M. Irvine (富山大, 国立天文台野辺山, 三菱総研, 名大, U. Mass.)
- B 3 SGR B2 の星間分子スペクトル探査: 海部宣男¹, 川口建太郎¹, 石川晋一¹, 宮澤敬介¹, 齋藤修二², 山本 智², 大石雅寿³, 藤田昌久³, 平原靖大⁴, 白鳥 裕⁴, 深作貞文⁴, 高野秀路² (¹国立天文台野辺山, ²名大理, ³富山大理, ⁴東大理)
- B 4 CH_2CN ラジカルの星間化学: 齋藤修二, 山本 智 (名大理), B. E. Turner (NRAO), M. W. Irvine (FC RAO)
- B 5 暗黒星雲 L1407 の $C^{18}O$: 佐藤文男 (東京学芸大), 福井康雄 (名大理)
- B 6 W49A 分子雲の広域分布と星生成: 宮脇亮介 (福岡教育大), 林 正彦 (東大理), 長谷川哲夫 (東大理天文センター)
- B 7 オリオン分子雲のミリ波干渉計による多視野高分解能観測: 村田泰宏 (東大理), 川辺良平, 石黒正人 (国立天文台野辺山), 長谷川哲夫 (東大理天文センター), 林 正彦 (東大理)
- B 8 Dense Molecular Clouds in CMa OB1 Region: Ji YANG, 福井康雄 (名大理)
- B 9 分子雲コア TMC-1C 中に見られる乱流運動の分子輝線観測: 北村良実 (鹿大医短), 砂田和良, 林 正彦 (東大理), 長谷川哲夫 (東大理センター)
- B10 M17 巨大分子雲領域の低温 HI ガス: 徳重哲哉, 佐藤文男 (東京学芸大), 清水政義 (桜町高), John B. Whiteoak (C.S.I.R.O.)
- B11 銀河中心方向 CO ガスの赤外分光観測: 長田哲也 (京大理), 小林行泰 (東大理), 中川貴雄, 奥田治之, 芝井 広, 松原英雄 (宇宙研)
- B12 銀河中心部の C II 領域: 水谷耕平, 舞原俊憲 (京大理), 奥田治之, 芝井 広, 中川貴雄 (宇宙研), 松原英雄 (名大理), F. J. Low, 西村徹郎 (アリゾナ大), 小林行泰 (東大理天文センター), 高見英樹, 広本宣久 (通信総研)
- B13 銀河系の大局的 [C II] $158\mu m$ 放射: 芝井 広, 奥田治之, 中川貴雄 (宇宙研), 舞原俊憲, 水谷耕平 (京大理), 松原英雄 (名大理), 小林行泰 (東大理センター), 広本宣久 (通信総研), F. J. Low, 西村徹郎 (アリゾナ大)
- B14 星間塵の吸蔵水が示す $3\mu m$ スペクトル: 和田節子, 坂田 朗 (電通大)
- B15 様々なサイズ分布の grain の存在する星間雲における磁場の散逸: 西 亮一, 中野武宣 (京大理), 梅林豊治 (山形大理)
- B16 回転楕円体状塵粒子による偏光 II. 星間偏光の波長依存性: 松村雅文 (東北大大理), 関 宗蔵 (東北大教養)
- B17 X線散乱による星間塵の観測: 満田和久, 竹島敏明, 紀伊恒男 (宇宙研), 河合誠之 (理化研)

第 1 日 10 月 17 日 (火) 午後 1 時より 会場 B

- B18 Phase Changes of Interstellar Medium with Time Delay: 李 凡, 池内 了 (国立天文台)
- B19 回転磁気雲の収縮: 中野武宣 (京大理)
- B20 非線形 Torsional Alfvén 波による磁気雲の自己重力不安定のトリガー: 羽部朝男 (北大理), 内田 豊 (東大理), 池内 了 (国立天文台)
- B21 収束する衝撃波におけるガス塊の形成: 木村俊哉, 土佐 誠 (東北大理)
- B22 大質量星誕生領域 G10.6-0.4 の分子雲の観測: 面高俊宏¹, 小林秀行², 仲野 誠³, 北村良実¹, 他 (¹鹿児島大, ²宇宙研, ³大分大)
- B23 若い天体 GGD27IRS の原始星候補: 山下卓也, 川辺良平, 村田泰宏, 海部宣男 (国立天文台野辺山)
- B24 分子流と分子雲の相互作用 II. L1157: 梅本智文, 岩田隆浩, 福井康雄 (名大理)
- B25 B335 双極分子流の CO ($J=2-1$) 輝線観測: 平野尚美, 亀谷 収 (国立天文台野辺山), 長谷川哲夫 (東大理天文センター), 林 左絵子 (JAC), 梅本智文 (名大理)
- B26 W3 IRS4 周辺分子雲の CS ($J=2-1$) による高分解能観測: 小林秀行¹, 石黒正人², 石附澄夫³, 大橋永芳⁴, 奥村幸子², 春日 隆², 川辺良平², 森田耕一郎², 村田泰宏³ (¹宇宙科学研究所, ²国立天文台野辺山, ³東大理, ⁴名大理)
- B27 星生成領域の分子ディスクにおける HC_3N 分子輝線の研究: 鄭 玄洙, 林 正彦 (東大), 大石雅寿 (富山大), 亀谷 収, 森本雅樹 (国立天文台野辺山)
- B28 Herbig-Haro 天体の狭帯域 CCD 撮像観測: 小倉勝男 (国学院大)

会場 A (ハーモニーホール)

休 憩

- A30 銀河の渦巻き磁場 VII. 銀河面上の磁場の分布: 沢 武文 (愛知教育大), 藤本光昭 (名大理)
 A31 銀河磁場と星の集団運動: 藤本光昭 (名大理), 沢 武文 (愛知教育大)
 A32 $\alpha\omega$ ダイナモ波の非線形発展 (III)——軸対称シミュレーション——: 野桜俊也 (北大理)
 A33 並進対称性を持つ円柱形状 MHD 定常流の線形不安定性: 濱武久司 (東大理)
 A34 ダークマター中のアクリションディスクの粘性不安定: 齊尾英行 (東大理), 吉井 讓 (国立天文台)
 A35 銀河の化学進化に対するダークマターの効果: 隈井泰樹, 土佐 誠 (東北大理)
 A36 重力多体問題専用計算機 GRAPE-1: 伊藤智義, 牧野淳一郎, 戎崎俊一, 杉本大一郎 (東大教養)
 A37 重力多体問題専用計算機 GRAPE-2: 戎崎俊一, 伊藤智義, 牧野淳一郎, 杉本大一郎 (東大教養)
 A38 連球状星団系のマージ後の進化: 秋山和秀, 牧野淳一郎, 杉本大一郎 (東大教養)
 A39 Globular Cluster Models with Primordial Binaries: Piet Hut¹, Jun Makino, Steve McMillan² (東大理)
 A40 自己重力を考慮したガス系のダイナミクス: 立松芳典¹, 観山正見², 藤本光昭¹ (¹名大理, ²国立天文台)

第2日 10月18日(水) 午前9時15分より 会場 A

- A41 光学望遠鏡による開口合成実験: 西川 淳, 石黒正人, 森田耕一郎 (国立天文台野辺山), 小林秀行 (宇宙研), 馬場直志, 荒井 尚 (北大工), 佐藤 勲 (海上保安庁水路部), 磯部秀三 (国立天文台), 野口本和 (国立天文台堂平), 谷中洋司, 田中 剛 (中央大)
 A42 光学天体干渉計の観測実験 II: 佐藤弘一, 久慈清助, 角田忠一 (国立天文台)
 A43 通信総研 (CRL) 1.5 m 望遠鏡システムの現段階: 廣本宣久, 板部敏和, 有賀 規, 有本好徳, 高見英樹, 豊田雅宏, 秋葉 誠 (通信総研), 青木哲郎 (東大理)
 A44 通信総研 1.5 m 望遠鏡フーリエ分光器: 秋葉 誠, 廣本宣久, 板部敏和 (通信総研)
 A45 通信総研 HgCdTe 128×128 素子赤外線カメラ: 高見英樹, 廣本宣久, 有本好徳, 板部敏和, 有賀 規 (通信総研), 青木哲郎 (東大理), 佐藤修二, 山下卓也 (国立天文台), 田中培生 (東大理天文センター)
 A46 CRL 光学赤外線カメラのデータ解析システム: 青木哲郎*, 廣本宣久, 有賀 規, 板部敏和, 高見英樹, 有本好徳, 佐藤修二**, 岡村定矩* (通信総研, *東大理, **国立天文台)
 A47 動きだした宇宙研 1.3 m II. Telescope Analysis: 小林行泰¹, 奥田治之², 成田正直², 芝井 広², 佐藤修二³, 山下卓也³, 山崎利孝³, 土居 守¹ (¹東大理, ²宇宙研, ³国立天文台)
 A48 軌道赤外線望遠鏡 (IRTS) I. 計画の概要: 奥田治之 (宇宙研), IRTS グループ
 A49 軌道赤外線望遠鏡 (IRTS) II. 焦点面観測機器: 松本敏雄 (名大理), IRTS グループ
 A50 遠赤外 [C II] サーベイ計画 I. 目的と意義: 山下由香利 (東大理), 奥田治之, 村上 浩, 芝井 広, 中川貴雄 (宇宙研), 松原英雄 (名大理)
 A51 遠赤外 [C II] サーベイ計画 II. 装置の概要: 中川貴雄, 奥田治之, 矢島信之, 村上 浩, 芝井 広 (宇宙研), 松原英雄 (名大理), 山下由香利 (東大理)
 A52 2次元大型パラボラアレイの製作: 乙部英一郎, 遊馬邦之, 矢野素子, 大師堂経明 (早大, 理工, 教育), 稲谷順司 (国立天文台野辺山), 法月惣次郎, 長根 潔
 A53 広視野電波パトロールカメラ用2次元デジタルレンズのテスト: 大師堂経明, 遊馬邦之, 矢野素子, 乙部英一郎, 小原啓義, 小松進一, 大場一郎, 相沢洋二, 石垣春夫 (早稲田大, 教育, 理工, 草加高校), 岩瀬清一郎, 西堀一彦, 山崎孝雄 (ソニー), 窪田 茂, 岡 通 (アルゴグラフィクス/日本テクノシステム), 井上修一郎 (三菱重工), 長根 潔
 A54 8×8 二次元小型アレイ RF 部の性能: 遊馬邦之 (草加高), 西堀一彦 (ソニー), 井上修一郎 (三菱重), 矢野素子, 乙部英一郎, 大師堂経明 (早大理工, 教育), 武蔵谷敏男 (日通機), 長根 潔
 A55 60 cm サブミリ波サーベイ望遠鏡 (3)——ポインティング解析: 砂田和良, 長谷川哲夫, 林 正彦, 半田利弘, 阪本成一 (東大理), 海部宣男 (国立天文台)
 A56 冷却 HEMT アンプの問題点: 春日 隆 (国立天文台野辺山)
 A57 野辺山ミリ波干渉計の像合成精度 (ミリ波帯での性能): 森田耕一郎, 石黒正人, 春日 隆, 川辺良平, 近田義広, 神沢富雄, 岩下浩幸, 半田一幸, 高橋敏一, 奥村幸子 (国立天文台野辺山), 小林秀行 (宇宙研), 村田泰宏, 石附澄夫 (東大理)
 A58 ミリ波干渉計観測における惑星を用いた強度較正: 高橋敏一, 石附澄夫¹, 森田耕一郎, 川辺良平, 石黒正人 (国立天文台野辺山, ¹東大理)

会場 B (会議室)

休 憩

- B29 MWC1080 の低分散分光観測: 吉田重臣, 小暮智一 (京大理), 仲野 誠 (大分大教育), S. D. Wiramihurdja (ボスカ天文台)
- B30 Herbig-Haro 天体のヘリカル構造 II: 藤堂 泰, 内田豊, 濱武久司 (東大理), 佐藤哲也 (核融合研)
- B31 NGC 7538 分子雲中の新しいウルトラコンパクト H II 領域の検出: 亀谷 收, 川辺良平, 森田耕一郎, 石黒正人 (国立天文台野辺山), B. Campbell (New Mexico 大)
- B32 NGC 7538 (IRS1 complex 領域) の連続波スペクトル: 赤羽賢司 (富山大理), 川辺良平, 大橋永芳, 亀谷收, 石黒正人 (国立天文台野辺山), 祖父江義明 (東大理天文センター)
- B33 Eta Car からの X 線放射: 小山勝二, 朝岡育子, 山内茂雄, 丑丸直子 (名大理)
- B34 NGC 7027 の異常に強い $H_2V=3-2$ 輝線: 長谷川哲夫, 田中培生 (東大理天文センター), P. W. J. L. Brand (Edinburgh Univ.)
- B35 ミリ波干渉計による惑星状星雲の CO 観測: 柴田克典¹, 田村眞一², 出口修至¹, 平野尚美¹, 亀谷 收¹, 春日隆¹ (¹国立天文台野辺山, ²東大理)
- B36 pulsar-driven SNR CTB80 の方向の分子雲の観測: 立松健一, 福井康雄 (名大理)
- B37 1 keV 以上の X 線領域における白鳥座ループの構造: 廿日出 勇, 常深 博 (阪大理)
- B38 磁場を持ったスーパーバブル: 富阪幸治 (新潟大教育)

第 2 日 10 月 18 日 (水) 午前 9 時 15 分より 会場 B

- B39 太陽の輻射域内の角速度分布の時間発展 (II): 桜井健郎 (京大工)
- B40 太陽内部回転則の 2 次元逆問題: 関井 隆 (東大理)
- B41 コロナホールの発生と微分回転 (II): 鈴木美好 (川越高校), 久保田諄 (京大花山天文台)
- B42 コロナ輝線強度と黒点相対数について: 西野洋平, 岡本富三, 日江井栄二郎 (国立天文台)
- B43 Comparison with 8.3 mm Radio Map and HeI 10830 Å Spectroheliogram: 房 耕 (北京師範大), 日江井栄二郎 (国立天文台)
- B44 太陽電波強度のスペクトルについて: 鰐目信三 (国立天文台野辺山)
- B45 位置が変動する μ 波ネガティブバーストについて: 西尾正則, 柴崎清登 (国立天文台豊川), 鰐目信三 (国立天文台野辺山)
- B46 プロミネンス磁場のトポロジー: 平山 淳 (国立天文台)
- B47 クラウドモデルの有効性と問題点: 花岡庸一郎 (京大理天文台)
- B48 5 分振動とスピキュールの発生について II: 竹内彰継 (米子高専), 末松芳法 (国立天文台)
- B49 PREDICTED TRANSITION REGION PROPERTIES IN A SOLAR SPICULE MODEL: Alphonse C. Sterling (京大理)
- B50 浮上磁場領域における強い磁束管の形成: 野沢 恵, 柴田一成 (愛知教育大), 松元亮治 (千葉大), A. C. Sterling (京大理)
- B51 大活動領域 NOAA A5395 のフレア活動: 黒河宏企, 北井礼三郎, 船越康宏, 中井善寛, 牧田 貢, 花岡庸一郎 (京大理附属天文台), 桜井 隆 (国立天文台)
- B52 太陽高エネルギー粒子とフレアの分類: 大木健一郎 (国立天文台)
- B53 サイクル 22 におけるフレア発生の周期性: 當村一朗 (大阪府立高専), 久保田 諄 (京大花山天文台), 鈴木美好 (三重県立川越高校), 一本 潔 (国立天文台), 秋岡眞樹 (京大理)
- B54 微惑星の原始惑星との衝突確率: 菊地直吉, 谷川清隆, 佐藤イク (国立天文台)
- B55 木星外衛星の CCD 測光とその起源: 中村 士 (国立天文台), 安田直樹 (東大理)
- B56 黄雲のダスト量: 赤羽徳英 (飛驒天文台), 岩崎恭輔, 齊藤良一 (京大花山天文台), 鳴海泰典 (九州東海大工)
- B57 火星白雲の光学的厚さの推定 (II): 鳴海泰典 (九州東海大工), 赤羽徳英 (京大飛驒天文台), 岩崎恭輔, 齊藤良一 (京大花山天文台)

会場 A (ハーモニーホール)

第2日 10月18日(水) 午後1時より 会場 A

- A59 静止衛星からの電波を使った位相ゆらぎの測定: 神沢富雄, 石黒正人, 春日 隆 (国立天文台野辺山)
 A60 ミリ波干渉計制御用ネットワークシステム: 岩下浩幸, 神沢富雄, 高橋敏一, 森田耕一郎, 石黒正人 (国立天文台野辺山)
 A61 「大型ミリ波アレイ (LMA)」計画: 石黒正人・他 LMA ワーキンググループ (国立天文台野辺山)
 A62 ミリ波帯 VLBI における時間領域合成観測法: 川口則幸 (国立天文台), 待鳥誠範 (東大工), 近田義広, 井上允 (国立天文台野辺山), 木内 等 (通総研)
 A63 パースト観測方式における大気によるコヒーレンスロスについて: 待鳥誠範 (東大工), 川口則幸 (国立天文台野辺山)
 A64 K-4 ターメナル/相関器仕様の提案: 近田義広, 川口則幸 (国立天文台野辺山), 小林秀行, 待鳥誠範 (宇宙研)
 A65 VSOP 計画のスタートと Muses-B 衛星: 平林 久, 林 友直, 西村敏充, 広沢春任, 小林秀行, 他 (宇宙研), 森本雅樹, 井上 允, 近田義広, 川口則幸, 他 (国立天文台野辺山), Muses-B・VSOP グループ
 A66 通信総合研究所・鹿島3.4m 鏡試験観測結果: 高羽 浩, 小山泰弘 (通信総研鹿島宇宙通信センター), 黒岩博司 (通信総研国分寺)
 A67 鹿島新 34m アンテナによる高安定ミリ秒パルサー観測計画: 今江理人, 浜 真一, 高羽 浩, 木内 等, 国森裕生, 高橋富士信 (通信総研)
 A68 IRIS-P 用 6m アンテナの野辺山での建設と性能テスト: 藤下光身, 久慈清助, 佐藤克久, 田村良明, 鶴田誠逸, 笹尾哲夫, 佐藤弘一, 原 忠徳 (国立天文台水沢)
 A69 位相安定化光ファイバーによる信号伝送システムについて: 佐藤克久, 原 忠徳 (国立天文台水沢)
 A70 太陽電波パーストの高時間分解能連続観測: 入交芳久 (東大理), 西尾正則, 鷹野敏明, 柴崎清登 (国立天文台豊川), 鯨目信三 (国立天文台野辺山)

休 憩

- A71 SOLAR-A 硬X線望遠鏡の開発(II): 小杉健郎, 牧島一夫, 坂尾太郎, 常田佐久 (東大理), 小川原嘉明, 村上敏夫, 堂谷忠靖 (宇宙研), 甲斐敬造, 中島 弘, 澤 正樹, 柴崎清登 (国立天文台)
 A72 30cm 気球望遠鏡 BAT-2号(IV): 田中 濟, 中田好一, 尾中 敬, 橋本 修, 田辺俊彦 (東大理), 小平桂一, 中桐正夫 (国立天文台), 矢島信之 (宇宙研)
 A73 冷却型 CCD カメラ装置の製作とソフトウェア: 山崎利孝, 中村 士, 渡部潤一, 木下 宙 (国立天文台), 木村安一 (浜松ホトニクス)
 A74 汎用 CCD システムの製作: 上野宗孝, 関口真木 (国立天文台), 高遠徳尚, 伊藤昌尚 (東大理), 青木 勉, 征矢野隆夫 (東大理天文センター木曾)
 A75 能動光学シミュレーション: 家 正則 (国立天文台)
 A76 主焦点補正系の単体としての検査方法: 成相恭二 (国立天文台)
 A77 反射鏡を用いた瞳移行型分光器: 沖田喜一, 山下泰正 (国立天文台)
 A78 IRAF インターフェースを備えた2次元画像表示ルーティンの作成: 佐々木敏由紀 (IfA/UH, 国立天文台岡山)
 A79 恒星データベースのオープンインターフェース: 西村史朗 (国立天文台)
 A80 国立天文台 MT データコピーサービスシステム: 小林信夫 (国立天文台)
 A81 QSO の吸収線データベースの作成: 斎藤 泉 (宇都宮大教育), 池内 了 (国立天文台), 田原博人 (宇都宮大教育)
 A82 Star-Watching で得られた限界光度と夜空の明るさの関係: 香西洋樹 (国立天文台)

第3日 10月19日(木) 午前9時15分より 会場 A

- A83 シンプレクティック型数値積分法の N 体問題への応用: 木下 宙, 吉田春夫, 中井 宏 (国立天文台)
 A84 Gauss の超幾何方程式に変換される変分方程式: 吉田春夫 (国立天文台)
 A85 日周潮汐を加えた潮汐作用と月軌道進化: 大江昌嗣, 佐々木 恒, 木下 宙 (国立天文台)
 A86 主小惑星帯外側の力学的構造: 吉川 真 (東大理・国立天文台)
 A87 逆行衛星の安定領域と衝突軌道: 関口昌由 (東大理), 谷川清隆 (国立天文台水沢)

会場 B (会議室)

第 2 日 10 月 18 日 (水) 午後 1 時より 会場 B

- B58 1986 年から 1989 年にかけての木星の変化: 佐藤毅彦, 川端潔 (東理大理), 赤羽徳英 (京大理)
 B59 木星観測データベースの作成: 浅田 正 (九州国際大), 宮崎 勲 (那覇防疫事務所)
 B60 天王星: 傾いた磁軸をもつ天体磁場のダイナモ作用による起源: 吉村宏和 (東大理)
 B61 プロルセンメトカーフ彗星の狭帯域撮像観測: 渡部潤一, 中村 士 (国立天文台)
 B62 彗星が放出する有機物質: 坂田 朗, 和田節子 (電通大), A. T. Tokunaga (Univ. of Hawaii)
 B63 レーレ散乱大気の反射問題の準線形化: 上野季夫 (京都コンピュータ学院)
 B64 新星出現の統計: 鈴木 充 (岐阜県立岩村高校), 香西洋樹 (国立天文台)
 B65 V404 Cygni の偏光・測光観測: 菊池 仙, 柴崎 肇, 飯塚吉三 (国立天文台)
 B66 回帰新星 U Sco の光度曲線: 加藤万里子 (慶応大学)
 B67 Symbiotic Novae の電離構造解析: 田村眞一 (東北大理)
 B68 THE CENTRAL STAR OF PLANETARY NEBULA LT-5: A TRIPLE SYSTEM: Hakim L. Malasan (東大理)
 B69 KUV 474-02 の短時間変動: 近藤雅之 (東大理), 渡辺悦二, 湯谷正美 (国立天文台)
 B70 短周期非接触連星系 V 392 Ori の分光観測: 中村泰久 (福島大教育), 岡崎 彰 (群馬大教育), 山崎篤磨 (東大教養)
 B71 高解像 CCD による特異炭素星の炭素同位体組成比の決定: 辻 隆, 富岡千幸*, 佐藤英男 (東大理天文センター, *慶応義塾高校), 家 正則, 岡田隆史 (国立天文台)

休 憩

- B72 質量放出の距離決定の検定 II: 海野和二郎, 湯浅 学 (近畿大理工総研)
 B73 炭素星のミリ波 CO, HCN の 5 点観測: 小山晃一, 木口勝義, 海野和二郎 (近畿大), 泉浦秀行 (東大理), 辻 隆 (東大理天文センター), 浮田信治, 海部宜男 (国立天文台野辺山)
 B74 前主系列星の近赤外高空間分解能観測 II: 片坠宏一, 舞原俊憲 (京大理)
 B75 Cepheus OB3 領域の星の偏光: 柴崎 肇, 野口本和, 飯塚吉三, 菊池 仙, 三上良孝, 浮田信治 (国立天文台), 田中培生 (東大理天文センター)
 B76 T タウリ星系の高解像赤外線観測: 舞原俊憲, 片坠宏一, 寒川尚人 (京大理)
 B77 H¹³CN (J=1-0) ground-state メーザーの検出: 泉浦秀行 (東大理), 浮田信治 (国立天文台野辺山), 辻 隆 (東大理天文センター), 海野和二郎 (近畿大理工研)
 B78 硬 X 線領域における Cygnus X-1 の短時間変動について: 内田正美 (大阪信愛女), 中川道夫 (大阪市大理), 櫻井敬久 (山形大理), 山内 誠 (理化研)
 B79 「ぎんが」による CYGX-3 の観測: 中村 浩, 三好 蕃 (京産大理), 山下廣順, 北本俊二 (阪大理) 他「ぎんが」チーム
 B80 「ぎんが」による Cyg X-3 の, 時間変動の観測: 溝淵聖子, 北本俊二, 山下廣順 (阪大理), 中村 浩, 三好 蕃 (京産大理) 他「ぎんが」チーム
 B81 X 線パルサー Cen X-3 からの準周期的強度変動 (QPO) の *Ginga* 衛星による観測: 竹島敏明, 堂谷忠靖, 満田和久, 長瀬文昭, 田中靖郎 (宇宙研)
 B82 「ぎんが」でみた γ Cas の X 線強度時間変動: 洞口俊博¹, 河合誠之², 村上敏夫³, 松岡 勝², 小暮智一⁴, V. Doazan⁴, 辻田丞治⁵ (¹京大理, ²理化研, ³宇宙研, ⁴パリ天文台, ⁵龍谷大)
 B83 GX 339-4 よりの X 線の時間変動とその時間遅れの構造: 宮本重徳, 北本俊二, 木村和宏 (阪大理)
 B84 X 線新星 GS 2023+338=V 404 CYG の「ぎんが」LAC による観測: 吉田健二, 長瀬文昭, 井上 一, 田中靖郎, 榎野文命 (宇宙研) 他「ぎんが」チーム

第 3 日 10 月 19 日 (木) 午前 9 時 15 分より 会場 B

- B85 M15 からの X 線バーストの発見: 堂谷忠靖 (宇宙研), 鶴 剛 (東大), 他「ぎんが」チーム
 B86 「ぎんが」による γ 線バーストの観測: 村上敏夫, 西村 純 (宇宙研), 吉田篤正 (理化研)
 B87 SS433 の輝線スペクトル (X 線): 松岡 勝, 河合誠之 (理化研), Wolfgang Brinkmann (マックス・プランク研究所), G. C. Stewart, H.-C. Pan (レスター大)
 B88 SS433 の輝線スペクトル (光): 寿岳 潤 (東海大), D. Crampton, J. B. Hutchings (Dominion Ap. Obs.)

会場 A (ハーモニーホール)

- A88 チタン, レアの軌道改良 (1970, 71 年衝): 畑中至純 (国立天文台)
 A89 「あじさい」のスピンレートの実測: 根本しおみ, 富田弘一郎 (AES), 忽滑谷基 (宇宙開発事業団)
 A90 日豪基線を用いた VLBI による南天電波源位置・相関振幅観測: 高橋幸雄 (通信総研関東支所), D. Jauncey (CSIRO, SOILS, 豪州)
 A91 自動光電子午環高度目盛環の目盛の年周変化 (II): 山根和義, 宮本昌典, 鈴木駿策 (国立天文台)
 A92 PMC 観測デーム近傍の異常屈折検出: 桑原龍一郎, 鈴木駿策 (国立天文台)
 A93 観測カタログの大域的整約法 III: 吉澤正則, 鈴木駿策 (国立天文台)
 A94 Tokyo・PMC による惑星の観測の解析 (II): 鈴木駿策, 相馬 充 (国立天文台)
 A95 具注暦の復元: 古川麒一郎 (国立天文台)
 A96 銀河系のかたちと大きさ: 石田蕙一, 岡村定矩 (東大理木曾), M. ラハルト (ポッシャ天文台)
 A97 銀河系の自己重力系モデル II: 横尾武夫, 西尾昭彦 (大阪教育大)
 A98 球対称恒星系におけるゆらぎと相関関数: 稲垣省五 (京大理)
 A99 太陽近傍の低金属星に基づく銀河系ハロー構造の導出: 土佐 誠, 吉井 譲*, 千葉征司 (東北大理, *国立天文台)

第3日 10月19日(木) 午後1時より 会場 A

- A100 Schmidt 乾板全面測光による銀河進化の検証 I: 山懸朋彦, 吉井 譲 (国立天文台)
 A101 銀河系中心領域の CS $J=1-0/2-1$ 輝線による広域高分解能観測 III——電波アーク付近の分子雲と磁場の相互作用: 坪井昌人, 半田利弘*, 井上 允, 浮田信治 (国立天文台野辺山, *東大理センタ)
 A102 鉄輝線による銀河中心の観測 II: 山内茂雄, 小山勝二, 国枝秀世, 田原 誠, 川田光伸 (名大理)
 A103 (2+1) 次元アインシュタイン-マックスウェル理論の線形化による解析: 早田次郎 (広大理論研)
 A104 宇宙項 Λ と Ω_0 の観測的宇宙論からの制限: 山下和之 (京大理), 福来正孝 (京大基研), 高原文郎 (都立大理), 吉井 譲 (国立天文台)
 A105 宇宙項のある場合の (2+1) 次元重力: 藤原義久, 早田次郎 (広大理論研)
 A106 宇宙初期における QCD 相転移のダイナミクス: 中野 淳, 佐藤勝彦 (東大理)
 A107 インフレーション宇宙における密度ゆらぎの純量子論的導出: 南部保貞, 佐々木 節 (広大理論研)
 A108 フラクタル次元による non-linear regime における 2 体相関関数のべき指数の決定: 伊藤 誠 (京大理)
 A109 宇宙の大規模構造とマルチフラクタル: 梅村雅之 (国立天文台), 福来正孝 (京大基研), 市川 隆 (一橋大)
 A110 $\delta T/T$ and the primordial fluctuation spectrum: 須藤 靖 (茨域大理), 郷田直輝, 杉山 直 (京大理)

休 憩

- A111 線形密度ゆらぎの距離の測定に及ぼす影響: 杉山 直 (京大理), 葛西真寿 (弘前大理), 佐々木 節 (広大理論研)
 A112 密度ゆらぎの power spectrum と重力の非線形効果: 杉之原立史 (東大理), 須藤 靖 (茨域大理)
 A113 密度揺らぎのある宇宙の元素合成: 寺沢信雄 (東大宇宙線研), 佐藤勝彦 (東大理)
 A114 宇宙背景放射の等方性と重力レンズ効果 II: 富田憲二, 渡辺一也 (広大理論研)
 A115 現実的非一様宇宙における光の伝播と d-z 関係: 佐々木 節 (広大理論研), 二間瀬敏史 (弘前大理)
 A116 非一様宇宙における距離-赤方偏移関係: 渡辺一也, 富田憲二 (広大理論研)
 A117 宇宙背景放射の非等方性に及ぼす宇宙項の影響について: 郷田直輝, 杉山 直 (京大理), 佐々木 節 (広大理論研)
 A118 宇宙磁場の一様成分: 岡安利佳子 (埼玉大・理研), 田原博人 (宇都宮大教育)
 A119 Angular Diameter Distance in a Clumpy Universe: 葛西真寿, 二間瀬敏史 (弘前大理), 高原文郎 (都立大理)
 A120 ガスとダークマターからなる原始銀河の形成のシミュレーション: 吉岡 諭, 梅村雅之 (国立天文台)
 A121 ミニハローモデルにおける Lyman α cloud の進化 II: 村上 泉 (東大理), 池内 了 (国立天文台), M. J. Rees (IOA, UK)

会場 B (会議室)

- B89 Her X-1 のサイクロトロン吸収線: 三原建弘, 坂尾太郎, 牧島一夫, 大橋隆成 (東大理), 長瀬文昭 (宇宙研), 宮本重徳, 北本俊二 (阪大理), J. Deeter (ワシントン大)
- B90 The Richardson Criterion for Relativistic Swirling Flows: 中山薫二 (京大理)
- B91 渦状衝撃波をもつ降着円盤の不安定性: 松田卓也, 関野展弘 (京大工), 嶋 英志, 沢田恵介 (川崎重工)
- B92 近接連星系における降着円盤の潮汐不安定性: 廣瀬雅人, 尾崎洋二 (東大理)
- B93 差動回転系のシア不安定の非線型数値計算: 渡邊誠一郎 (東大理), 観山正見 (国立天文台)
- B94 幾何学的に薄い降着円盤の熱的不安定性: 本間文雄¹, 松元亮治², 加藤正二¹ (¹京大理, ²千葉大教養)
- B95 Global Structures of Kerr Black Hole Magnetosphere—a new model for accretion flows and jets: 新田伸也, 高橋真聡, 富松 彰 (名大理)
- B96 MHD トーラスの進化と宇宙ジェットの加速: 福江 純 (大阪教育大), 柴田一成 (愛知教育大), 岡田理佳 (東京都立大)
- B97 熱不安定性収縮によるジェットのビーム化: 近藤正明 (専修大)
- B98 カー・ブラックホールエネルギーの電磁氣的解放: 横沢正芳, 矢吹洋一, 石塚俊久 (茨城大理)
- B99 ブラックホールの熱力学的・進化論的特性: 岡本 功 (国立天文台水沢), 籾木 修 (東北大理)
- B100 高速回転する中性子星のモデル: 江里口良治 (東大教養), 熊谷紫麻見 (東大理), 蜂巢 泉 (京大工), 野本憲一 (東大理)
- B101 Neutron Star Evolution with Internal Heating: 柴崎徳明 (立教大理), F. K. Lamb (Univ. of Illinois)
- B102 パルサーの磁場の進化: 佐藤尚宏, 伊藤直紀 (上智大理工)

第 3 日 10 月 19 日 (木) 午後 1 時より 会場 B

- B103 原始中性子星の分裂: 観山正見 (国立天文台), 中村卓史 (高エネ研)
- B104 連星中性子星の合体と重力波: 中村卓史, 大原謙一 (高エネ研)
- B105 X線パルサーのスペクトル: 牧島一夫, 坂尾太郎, 三原建弘, 田代 信, 大橋隆哉, 香村芳樹 (東大理), 長瀬文昭, 田中靖郎 (宇宙研)
- B106 特異な I 型超新星: 茂山俊和, 野本憲一 (東大理)
- B107 高密度物質の相転移と超新星爆発: 高原まり子 (東工大理), 高塚龍之 (岩手大人社), 佐藤勝彦 (東大理)
- B108 SN1987A Progenitor の赤色超巨星から青色超巨星への進化: 山岡 均 (東大理), 加藤万里子 (慶応大), 斎尾英行, 野本憲一 (東大理)
- B109 超新星残骸の内部における固体微粒子の形成: 熊谷紫麻見, 野本憲一 (東大理), 小笹隆司, 長谷川博一 (京大理)
- B110 超新星爆発における非球対称衝撃波の伝播: 山田章一, 佐藤勝彦 (東大理)
- B111 超新星爆発の三次元シミュレーション: 山田良透 (京大理), 中村卓史 (高エネ研)
- B112 The Stability of Point Explosion Models: 田 光江 (京大教養), 花見仁史, 山田良透 (京大理)
- B113 超新星爆発時のレイリー・テイラー不安定: 蜂巢 泉, 松田卓也 (京大工), 野本憲一, 茂山俊和 (東大理)
- B114 子午面環流による角運動量再分配 II: 中北智文 (東北大理)

休 憩

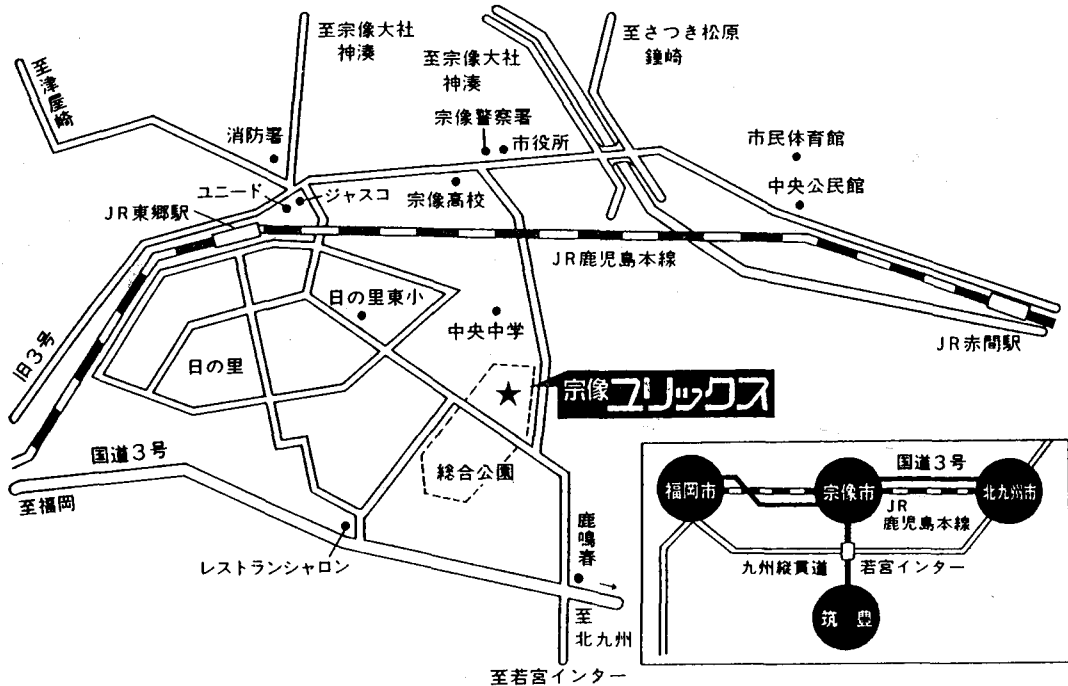
- B115 熱核反応増大率の近似の改良: 柴島史欣, 伊藤直紀 (上智大理工), 宗像弘春 (鶴見大)
- B116 恒星内部における酸素と炭素の逆制動輻射過程: 古城孝一, 伊藤直紀 (上智大理工), 中川政之 (東芝)
- B117 大質量星での Slow Neutron Capture Process: 橋本正章, N. Prantzos (パリ天体物理研究所), 野本憲一 (東大理)
- B118 負のエネルギーを持つ振動が起こす不安定性: 李 宇珉, 斎尾英行 (東大理)
- B119 黄色大光度星の線形非断熱脈動の計算: 山川興世, 石田俊人, 竹内 峯 (東北大理)
- B120 非共鳴的 3 モード結合の一般的性質: 石田俊人 (東北大理)
- B121 脈動星流体力学モデルの間欠性カオス 2: 相川利樹 (東北学院大)
- B122 恒星の一層模型と変光星の比較に際しての制約について: 岡崎和久 (東北大理)
- B123 球対称ダストエンベロープモデル: 橋本 修, 上條文夫 (東大理)
- B124 輻射平衡方程式の新計算法: 織田盛男 (日立製作所), 吉岡一男 (放送大学), 成相恭二 (国立天文台)
- B125 任意特性関数に対するチャンドラセカール H -関数の近似計算: 川端 潔, 佐藤毅彦 (東理大理)
- B126 恒星スペクトル有効形成層の深さの解折法について (その III): 伊藤 胖 (秋田大教育)

ポスターセッション (ギャラリー)

- P 1 活動領域光球速度場 (I) PENUMBRA: 北井礼三郎, 船越康宏, 中井善寛, 黒河宏企 (京大理天文台)
- P 2 ダークフィラメント中の垂直運動 (5): 久保田 諄 (大阪経済大, 京大花山天文台), 當村一朗 (大阪府立工高専), 上杉 明 (京大理)
- P 3 太陽磁気圏三双極子モデルにおける巨大双極磁域の重要性について: 齋藤尚生¹, 大木俊夫¹, 赤祖父俊一², 小塚幸央¹ (¹東北大理, ²アラスカ大)
- P 4 回転を伴う太陽風プラズマ及び磁場構造 (II): 鷲見治一 (名大空電研)
- P 5 1982年3月12~14日におけるハレー彗星プラズマ尾擾乱現象: 大木俊夫, 齋藤尚生 (東北大理), Oscar Matsuura (サンパウロ大)
- P 6 ケプラー運動の平均値 II: 堀 源一郎 (東大理)
- P 7 Be 星 λ Eri の質量放出期の線輪郭変化: 神戸栄治 (東大理), 安藤裕康 (国立天文台), 平田龍幸 (京大理)
- P 8 非線形二モード結合とカオス: 瀬谷啓二, 田中靖夫 (茨城大教育), 竹内 峯 (東北大理)
- P 9 Phase-locking としての二重周期ケフェイド: 田中靖夫 (茨城大教育), 竹内 峯 (東北大理)
- P 10 降着円盤内での核反応: 荒井賢三 (熊本大理), 萩尾文彦 (熊本工大), 橋本正章 (パリ天体物理研)
- P 11 一本腕 corrugation 波と QPO: 加藤正二 (京大理)
- P 12 PU V_{u1} の分光観測 II: 金光 理 (福岡教育大), 乗本祐慈 (国立天文台岡山)
- P 13 CRL 2688 の高空間分解能 CO 観測: 浮田信治¹, 泉浦秀行², 春日 隆¹, 川辺良平² (¹国立天文台野辺山, ²東大理)
- P 14 惑星状星雲中心連星 UU Sge (I): 山崎篤磨 (東大教養)
- P 15 「ぎんが」による SN1987A からの X 線の観測: 井上 一, 林田 清, 田中靖郎 (宇宙研), 他「ぎんが」チーム
- P 16 近接連星の重力減光 VIII. Marginal Contact 系: 北村正利 (c/o 国立天文台), 中村泰久 (福島大教育)
- P 17 CH₃OH の振動励起機構: 藤田昌久, 大石雅寿, 高木光司郎, 林 雅夫 (富山大理), 森本雅樹 (国立天文台野辺山)
- P 18 炭素鎖分子生成領域の構造と化学: 山本 智, 三上人巳, 高野秀路, 齋藤修二 (名大理), 平原靖大 (東大理), 川口建太郎, 石川晋一, 海部宣男 (国立天文台野辺山), 大石雅寿 (富山大理)
- P 19 On Evolutionary Stage of IR Sources with Bipolar Flow: 村井忠之 (名大理)
- P 20 Survey of Emission-Line Objects in the Orion Region. IV. The Kiso Areas A-0975 and A-0976: T. Kogure (京大理), S. D. Wiramihardja (Dept. of Astronomy and Bosscha Obs., Bandung Institute of Technology), S. Yoshida (京大理), M. Nakano (大分大), K. Ogura (国学院大), T. Iwata (名大理)
- P 21 大熊座分子雲領域の星間磁場: 関 宗蔵 (東北大教養), 梅本智文 (東北大理)
- P 22 銀河中心の巨大ジェット II. 1408 MHz 観測: 祖父江義明 (東大理天文センター), W. Reich, P. Reich (MPIfR)
- P 23 偏波の強い系外電波源の観測: 会津 晃, 井上 允 (国立天文台野辺山), 田原博人, 加藤龍司 (宇都宮大)
- P 24 プレーザーの偏波の統計的性質: 奥平敦也 (京大理), 田原博人, 加藤龍司 (宇都宮大教育), 井上 允 (国立天文台野辺山)
- P 25 横向き SO 銀河 NGC 4762 の J, H, K imaging: 太田耕司, 市川 隆, 西田 稔 (京大理)
- P 26 「ぎんが」による BL Lac 天体観測のまとめ: 大橋隆哉, 牧島一夫 (東大理), 横野文命, 紀伊恒男 (宇宙研), C. M. Urry, J. Sokolovsky (スペースステレスコープ研), P. Barr (ESTEC), I. M. George (ケンブリッジ大), R. S. Warwick (レスター大), 他「ぎんが」チーム
- P 27 銀河団の X 線放射の拡がり (LOG N-LOG S への影響): 林田 清 (宇宙研), 廿日出勇, 山下廣順 (阪大理)
- P 28 宇宙磁場の起源について: 柴田一成 (愛知教育大), 田島俊樹 (テキサス大)
- P 29 Filament Formation in Intergalactic Medium: 花見仁史 (京大理, テキサス大), T. Tajima (テキサス大)
- P 30 宇宙論的 N 体計算による速度場の統計的解析: 藤田昌也, 須藤 靖 (茨城大理)
- P 31 IIT+CCD による惑星測光観測: 浅井和美, 佐藤毅彦, 川端 潔 (東理大理)
- P 32 通信総研 1.5 m 望遠鏡用 CCD カメラの性能と静止衛星の追尾: 有本好徳, 廣本宣久, 板部敏和, 有賀 規 (通信総研), 青木哲郎 (東大理)
- P 33 40 cm カセグレン望遠鏡測光システム: 河野徹也, 平井正則 (福岡教育大)
- P 34 ASTRO-D 搭載用撮像型蛍光比例計教範の開発 II: 鶴 剛, 石田 学, 大橋隆哉, 田代 信, 牧島一夫, 三原建弘 (東大理), 井上 一 (宇宙研), 小山勝二 (名大理)
- P 35 Variable Star Bulletin について: 西城恵一 (国立科学博物館)
- P 36 荘厳寺で発見された古暦の概要: 神田 泰, 伊藤節子 (国立天文台), 岡田芳朗 (女子美術大)
- P 37 理科 I の教科書にみる女と男の数の差: 宮内良子 (国立天文台), 加藤万里子 (慶応大)
- P 38 天文教育は数学教育ではない: 伊藤芳春 (宮城県角田女子高), 大木俊夫 (東北大)
- P 39 天文関心度の 10 のべき乗則について: 磯部瑋三 (国立天文台)

ポストデットライン (1989 年春季年会)

- PDL-1 1983 年 3 月の大黒点群: 入江 誠, 桜井 隆, 名取 正, 山口喜助, 西野洋平, 小矢野久, 一本 潔, 日江井栄二郎 (国立天文台)
- PDL-2 1989 年 3 月の大活動領域 NOAA 5395 の観測速報: 北井礼三郎, 黒河宏企, 船越康宏, 中井善寛, 牧田 貢 (京大理天文台)



〒911-34 福岡県宗像市久原 400 財団法人 宗像市総合公園管理公社 (宗像ユリックス)

電話 0940 (37) 1311 (代) FAX 0940 (37) 1359

学会専用 0940 (36) 6296

学会だより

(新版) 星座星表めぐり その活用百科
日本天文学会編

しばしば会員からお尋ねのありました「星図星表めぐり」の改訂版を 9 月に出版することになりました。

ご希望の方は直接、下記の出版社へご注文下さい。

記

誠文堂新光社: 〒101 千代田区神田錦町 1-5

電話: 03-291-3191

FAX: 03-291-3190

定 価: 2,000 円 (B 5 版 142 頁)

なお、秋季年会時には会場 (宗像ユリックス) でも受け付けます。

お知らせ

国立天文台一般公開

国立天文台の一般公開 (本会後援) が 11 月 11 日 (土) に行われます。台内諸施設の公開は午後 2 時から午後 4 時 30 分まで、月面観望は午後 7 時 30 分まで行われます。天候の都合で観望終了時刻を繰上げることもあります。なお雨天の際は中止となります。

当日参観を目的の自動車の構内乗り入れは禁止です。幼児には必ず保護者の同伴をお願いします。